

# 学力

## 児童生徒の確かな学力を育む

### 主な取組

- ▶ 幼保・小の連携
- ▶ 小1生活・学習サポーターの配置
- ▶ 標準学力検査・生活学習状況調査
- ▶ 小・中の連携
- ▶ 小学校理科学習の充実
- ▶ 少人数指導
- ▶ 放課後等を活用した補充学習
- ▶ 学力サポートコーディネーター派遣
- ▶ 学習意欲の科学的に関するプロジェクト
- ▶ 確かな学力研修委員会での提案授業・レベルアップ研修



レベルアップ研修で教材を検討する様子



仙台市標準学力検査と学力向上に関する調査・実践報告書

### 確かな学力の育成に取り組む

#### 確かな学力育成のための3つの目標

仙台市は平成30年に、確かな学力の育成に向けた5年間の取組の方向性を示す「仙台市確かな学力育成プラン2018」を策定しました。

このプランでは、児童生徒の基礎的知識（生きて働く知識・技能）の習得、応用力（思考力・判断力・表現力等）の育成、学習意欲（主体的に学習に取り組む態度）の向上が目標に掲げられています。これら3つの目標達成に向け、各学校が独自の取組を実践。成果の検証・改善の検討を行い、次年度の実践に生かす、「確かな学力の育成」のサイクルの確立を目指します。

#### 効果的な指導法を考える確かな学力研修委員会

仙台市では、児童生徒一人ひとりの学力の状況を客観的に把握し、今後の指導に生かすことを目的として、小学校3年生から中学校3年生までを対象とした仙台市独自の標準学力検査を実施しています。検査結果から実態や課題を的確にとらえ、授業の工夫改善を行っています。

さらに、「確かな学力研修委員会」において宮城教育大学と

連携して分析を行い、「学力向上に関する調査・実践報告書」をまとめます。同委員会では、分析結果に基づいた指導プランの提案や授業のレベルアップを図る研修などの取組を行っています。

仙台市標準学力検査や全国学力・学習状況調査の結果を大学と連携して分析し、効果的な指導方法を考え出している点は、仙台市の教育の大きな特色となっています。

#### 生徒一人一人の進路の実現を図る

仙台市立高校・中等教育学校では、社会人として必要な資質・能力を備え、現代社会の様々な変化に的確に対応できる生徒の育成を目指し、「進学重視型単位制カリキュラムの充実」や「ことば、体験、社会とのつながりを重視した体系的・計画的な6年間一貫教育」「多様な入学動機に応じた教育」など、各校が特色ある教育活動を展開し、生徒の進路実現を図っています。また、高大連携による公開研究授業、産学官民によるインターンシップ教育や将来を見据えた資格取得の奨励、学生のサポートスタッフを活用した土曜日の補充的な学習などにも取り組んでいます。

### もっと知りたい！ 高橋先生

板書やプリント、パワーポイントを用いた授業は、生徒が理解しやすい反面、受け身になってしまうため、学びを自分のものとして定着させることに課題が残ります。そこで、授業や定期考査の設問の中で、あえて正解のない問いを投げかけ、生徒がこれまで学習した内容をもとに自らの意見として表現できるような取組を行っています。

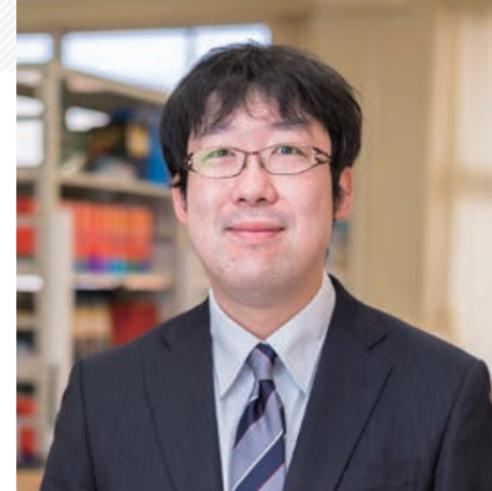
#### 笑顔で卒業する姿を願い 6年間の学校生活を伴走

生徒の確かな学力を育成するため、個別の面談や指導を通して、一人ひとりの学力的な課題を把握することを大切にしています。課題は生徒と共有し、克服する方法を一緒に考えます。生徒が進路希望を叶えて、笑顔で学校を巣立っていく姿を見届けた時が、心からやりがいを感じる瞬間です。

中等教育学校は、中学生段階での学びの様子を教員間で共有することで生徒ごとのアプローチが可能なことや、大学進学を見据え6年間じっくりと戦略を立てられることなど、緊密な中高連携が魅力です。

#### タブレットパソコンで 最新ニュースを提供する

タブレットパソコンは、私の必須アイテムです。担当する現代社会や政治・経済では、時事問題を多く扱うため、新聞よりも速報性の高いインターネットメディアを活用しています。持ち運びにも便利で、生徒に最新情報を伝えるためには、欠かせないものとなりました。



仙台青陵中等教育学校 教諭

高橋 雄 さん

平成26年度採用  
宮城県栗原市出身

#### 先生の1日

- 8:00 学校到着
- 8:45
- 1時限目 現代社会
- 2時限目 現代社会
- 3時限目 次の授業準備
- 4時限目 政治・経済
- 12:15 昼食・昼休み
- 5時限目 倫理
- 6時限目 現代社会
- 7時限目 翌日の授業準備
- 16:00 休憩
- 16:25 課外講習・個別指導
- 19:00 退勤



#### 先生のキャリアデザイン

- 1年目 ● 先輩の先生方に近づこうと必死でした。部活指導も教科指導も全力で取り組みました。
- 5年目 ● 研究指定校で授業開発に関わり、学び続ける大切さを実感しました。
- 現在
- 7年目
- 10年目 ● 家庭と職場のどちらも大切にしながら、生徒たちと共に成長できる教員になれているといいなあと思います。

#### 今後の目標は？

学校全体を俯瞰しさまざまな場面で学校に貢献できる教員、子どもたちの個性を的確に把握し、一緒に可能性を実現できるような教員になりたいです。